

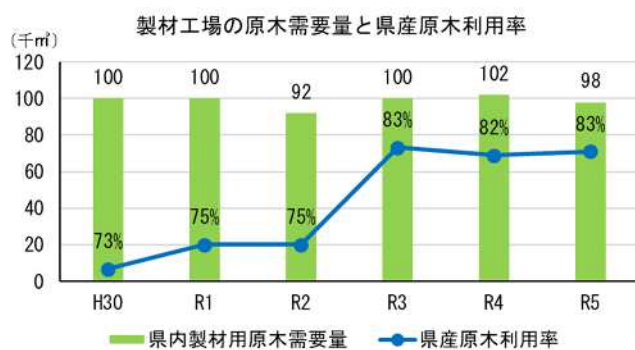
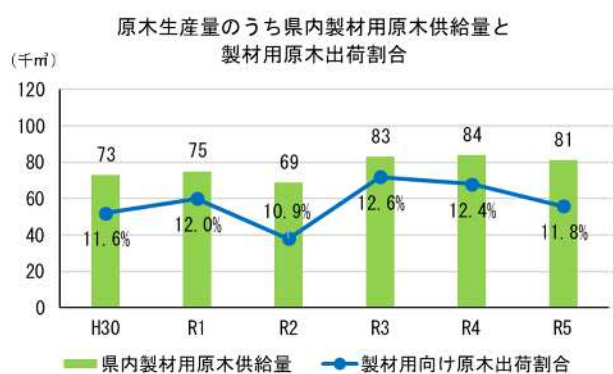
製材用原木の需要拡大と安定供給の進捗状況

林業課

○令和5年度末の進捗状況

(1) 製材用原木の県内供給量はコロナの影響で一時減少したものの増加、製材用原木の出荷割合(11.8%)は横ばい

(2) 県内の製材用原木需要量は100千 m^3 (H30)から98千 m^3 へ微減。認定工務店・認定建築士制度を推進し、製材用の県産原木利用率は73%(H30)から83%へ増加



○主な取り組み

(1) 木材製品の増産に向けた製材工場の施設整備等を8工場で実施

(2) 原木の流通機能強化のため、県内5市場で木材需給情報伝達システムを運用